熊谷の大地からの贈り物

給食だより
号外版

熊谷市では５月と６月がにんじんの出荷時期です。給食では、妻沼の鈴木さんと吉川さんが作ったにんじんを使用しています。地域に適した品種とカロテン含量の高い品種で鮮やかなオレンジ色と味に定評があります。

選別して箱詰めをしています。

畑で収穫しています。

種まきは 12 月から 1 月に行います。「この時期は温度が低く、乾燥しているので、発芽させること自体、とても難しい作業です。」と話されていました。

にんじんの種（たね）

給食センターに人参が届きました。

一面にんじん畑です。

鈴木さんからのメッセージ

大変な作業ですが、にんじんをみなさんに食べてもらえるよう、頑張って作っています。どうか、熊谷市で作った地元の野菜を進んで食べてください。

地産地消とは

地産地消とは、**地**域で生**産**された農林水産物を**地**域で**消**費しようとする取組みです。

地産地消は、食糧自給率の向上、地域の活性化、輸送距離を短くすることで環境問題に貢献するなど、ＳＤＧｓにおいても大きな意味があります。